

新京成線の連続立体交差事業で、 「安全」・「スムーズ」な街に！



- 踏切の遮断時間の減少により、都市の利便性が向上
 - ・ 駅利用者の安全性・快適性が向上
 - ・ 駅周辺交通の円滑化により駅へのアクセス向上
 - ・ 鎌ヶ谷総合病院への緊急搬送時間の短縮

下り線の高架化により、踏切の遮断時間が減少



下り線の高架化



新京成線連続立体交差事業
 【事業区間】 3, 257m
 【事業期間】 H13～R6年度
 【除却踏切】 12箇所
 【高架される駅】 新鎌ヶ谷駅、初富駅、北初富駅

現在、上り線の早期高架化に向け
工事を鋭意進めているところです。